



こんにちは。さいとう石材です。

石だより

2026年
6・7月号



今

年は4年に一度のサッカー・ワールドカップ開催年。いよいよ6月11日に開幕します。今回は主催国をアメリカ、補助開催国をカナダ、メキシコとして初の3カ国共催となりました。

開催国の一つ、メキシコにはマヤ文明の遺跡の中で最も有名な「チチェン・イツツァ」があります。ジャングルの中に8〜13世紀に



1000年前の記憶を宿す マヤ文明の遺跡

つくられた神殿や天文台などの石造物が点在し、世界遺産にも登録されています。

象徴的な存在「エル・カステイジョ」は、四辺約55m、高さ約24mの階段状のピラミッド。ヘビの姿をしたマヤの最高神、クukulカンを祀る神殿です。階段は1面あたり91段あり、4面を合わせると364段。最上部の神殿1段を加えて365段となり、太陽暦の1

年を表わしています。春分の日と秋分の日の夕暮れには、階段の側面につくられる影が階段下部のクukulカンの頭像と一体となり、巨大な蛇が出現するという仕掛けもあり、マヤ文明が天文学や暦における高い知識を備えていたことが分かります。

またワールドカップにちなみ、注目したいのが球技

場です。

多くのマヤ遺跡では球技場があり、チチェン・イツツァでは160mもの広さを持つ大きな球技場を備えています。そこで行われたのは、腰とお尻を使ってゴム製のボールを操る競技で、これがサッカーの起源と考えられているのです。ただし、儀式的な意味合いが強く、敗者は生贄にされたとか。

1000年も前のマヤ文明の記憶を宿し、今に伝えるチチェン・イツツァの石造物。規模は違えど、私たちのお墓もまた、家族の歴史や想いを伝え続けてくれることでしょう。



裏面「写真に一言」を
ぜひお読みください

株式会社 齋藤石材



本社 Tel0229-67-3036
加美郡加美町字中原 25-14
メール: isi@isi5.com

古川店 Tel0229-28-3744
大崎市古川休塚目見田 1-3

ホームページへは、「齋藤石材 宮城」で検索 または、右上QRコードでアクセス↑

お墓に刻まれた言葉⑮

「此の世をは とりやお暇に線香の 煙とともに灰さようなら」

じっぺんしゃ いっく
十返舎 一九 (1765 ~ 1831) / 戯作者・絵師

『東海道中膝栗毛』といえば、「弥次さん・喜多さん」こと、弥次郎兵衛と喜多八が旅する様を面白おかしく描いた江戸時代の大衆小説。絶大な人気を博し、続編も含めて21年にわたり、43冊が刊行されました。

作者の十返舎一九は、歌舞伎や落語、川柳などにも造詣が深く、作中にはふんだんに狂歌が散りばめられています。また文章のみならず挿絵も担当し、その多才ぶりが伺われます。

一九のお墓は、東京メトロ「勝どき駅」近く、東陽院（東京都中央区）にあります。元は浅草に所在していましたが、関東大震災を機にこの地に移転。高層マンションを背景に建つ木造の本堂はこじんまりとしながらも、風格を備えた佇まいです。

大通り沿いにある門の右脇で目を引くのが「十返舎一九墓所」と刻まれた石碑です。映画『弥次喜多道中記』（1958年）の製作にあたって寄進されたもので、文字は十返舎一九役を演じた徳川夢声によるもの。お墓は中央区の文化財に登録されていて、隣に説明板も建てられています。肝心のお墓は屋内墓地にあり、お参りはできませんでした。

冒頭の言葉は、墓石の左側に刻まれている辞世の句です。多くの人を楽しませた一九らしく、ひょうひょうとして味わいがあります。亡くなって火葬されたときに、体に仕込んでいた花火が打ち上がったという驚きの逸話も。これは創作だとされていますが、死の間際であってもユーモアを持ち続けた姿は見事としか言いようがありません。



石碑の中央に刻まれたマークは一九が用いた印形。本名の貞一の「貞」と熊手を組み合せている。

行楽世界
食事の
♪ vol.9



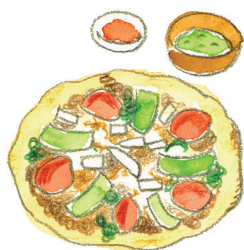
ゲラゲツツァ ～トラジューダ～



メキシコ・オアハカ州で毎年7月に行われるお祭り「ゲラゲツツァ」。メインイベントでは様々な民族が色鮮やかな衣装を身につけて踊りを披露します。

ゲラゲツツァは先住民のサポテコ族の言葉で、「分かち合う」「助け合う」といった意味があり、元は収穫祭やトウモロコシの女神を祀る儀式として行われていました。

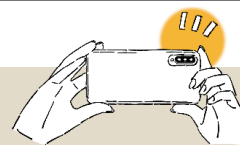
メキシコで主食として食べられているのが、トウモロコシの粉で作るクレープのようなトルティーヤ。これに具を挟んだタコス是有名ですが、オアハカの名物に「トラジューダ」があります。これはパリパリに焼いた大きなトルティーヤに、豆のペーストを塗り、チーズ、肉や野菜などをのせたピザのようなもの。直径30センチほどもあり、複数人でいただきます。まさにゲラゲツツァにぴったりの料理といえそうですね。



今月の予定

6月 1日（月）…衣替え
6月10日（水）…時の記念日
6月11日（木）…入梅
6月21日（日）…夏至
…父の日♥
7月 7日（火）…七夕
7月20日（月）…海の日

スタッフの「写真に一言」



息子から素敵なギフトが届き、クローゼットやお部屋に置き香りを楽しむものらしいです。ハイカラ！の一言です^^
自然なアロマの香りに身も心も安定剤となりました。
忙しい合間にドライブへ福島県の磐梯吾妻スカイラインまで行ってみました。火山活動の様子が見え、風の流れによりガスのにおいもありました。ガスに注意・窓を閉めて通行と看板がある中、散策をしている人達がたくさんいましたが横目に見ながら通過してきました。自然災害はいつどんなとき起こるかわからない。改めて備えの必要性を実感しました。

定休日

加美町本社 : 6月第1・2・3土曜・日曜

7月第1・2・3土曜・日曜・祝日

大崎市古川店: 毎週木曜日・その他不定休のためお問合せ頂けると助かります。

石だより

2026年
6・7月号

さいとう石材 宮城県加美郡加美町字中原 25-14 TEL:0229-67-3036